



SCIEX OS 1.5

ソフトウェアインストールガイド



本書はSCIEX機器をご購入され、実際に使用されるお客様にむけてのものです。本書の著作権は保護されています。本書および本書の一部を複製することは、SCIEXが書面で合意した場合を除いて固く禁止されています。

本書に記載されているソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供されています。使用許諾契約書で特に許可されている場合を除き、いかなる媒体でもソフトウェアを複製、変更、または配布することは法律で禁止されています。さらに、使用許諾契約書では、ソフトウェアを逆アセンブル、リバースエンジニアリング、または逆コンパイルすることをいかなる目的でも禁止することがあります。正当とする根拠は文書中に規定されているとおりです。

本書の一部は、他の製造業者および/またはその製品を参照することがあります。これらには、その名称を商標として登録しているおよび/またはそれぞれの所有者の商標として機能している部分を含む場合があります。そのような使用は、機器への組み込みのためSCIEXにより供給された製造業者の製品を指定することのみを目的としており、その権利および/またはライセンスの使用を含む、または第三者に対しこれらの製造業者名および/または製品名の商標利用を許可するものではありません。

SCIEXの保証は販売またはライセンス供与の時点で提供される明示的保証に限定されており、またSCIEXの唯一かつ独占的な表明、保証および義務とされています。SCIEXは、明示的・黙示的を問わず、制定法若しくは別の法律、または取引の過程または商慣習から生じるかどうかに関わらず、特定の目的のための市場性または適合性の保証を含むがこれらに限定されない、他のいかなる種類の保証も行いません。これらのすべては明示的に放棄されており、購買者による使用またはそれから生じる不測の事態に起因する間接的・派生的損害を含め、一切の責任または偶発債務を負わないものとします。

研究専用。診断手順には使用しないでください。

AB SciexはSCIEXブランドの下で事業を行っています。

ここに示されているすべての商標は、AB Sciex Pte. Ltd. またはそれぞれの権利保有者の財産です。

AB SCIEX™ はライセンスの下で使用されています。

© 2018年 AB Sciex



AB Sciex Pte. Ltd.
Blk33, #04-06 Marsiling Industrial Estate Road 3
Woodlands Central Industrial Estate, Singapore 739256

内容

1 はじめに.....	4
インストールの前に知っておくべき重要な情報.....	5
2 要件.....	6
必要なソフトウェア.....	6
オペレーティングシステム要件.....	6
コンピュータの要件.....	6
互換ソフトウェア.....	6
3 インストール方法.....	8
安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ.....	8
ソフトウェアのインストール.....	8
SCIEX OS 1.2からのアップグレード.....	10
オプションのアプリケーションのインストール.....	12
旧バージョンのソフトウェアへのダウングレード.....	12
4 MS FW Updaterユーティリティの実行.....	13
5 電子ライセンス.....	15
SCIEX OSノードロックライセンスのアクティベーション.....	15
サーバーベースのライセンスのアクティベーション.....	17
A 質量分析装置のファームウェアバージョン.....	18
B 装置の設定テーブル.....	19
C 周辺装置とファームウェア.....	20
D Windowsの構成（Windows	
7およびWindows 10）.....	24
User Account Control設定.....	24
Region and Language設定.....	25
Windows 7.....	26
Windows 10.....	27
ローカル設定.....	28
E SCIEX OSドキュメント.....	30
お問い合わせ.....	32
お客様のトレーニング.....	32
オンライン学習センター.....	32
SCIEXのサポート.....	32
サイバーセキュリティ.....	32
ドキュメント.....	32

本ガイドでは、SCIEX OS 1.5製品に関する情報やインストール手順について説明します。本ガイドには対応している装置／ファームウェアについての情報に加え、インストールのトラブルシューティングも記載されています。

ソフトウェアの新機能、強化機能、既知の問題については、ソフトウェアパッケージに付属のリリースノートを参照してください。

インストールの前に知っておくべき重要な情報

SCIEX OSをインストールまたはアップグレードをする前に本ガイドをお読みください。

注：アップグレードに先立ちSCIEX OSデータフォルダを安全な場所にバックアップします。詳しくは[安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ](#)を参照してください。これらのフォルダには装置設定、セキュリティデータ、メソッド、バッチなどが含まれています。

ソフトウェアのインストールを適切に完了できるよう、本ガイドの手順を実施する際には必ず以下の点に注意してください。

- ・ SCIEX OSでは電子ライセンスを使用します。ライセンスのアクティベーションについては[電子ライセンス](#)を参照してください。
- ・ SCIEX OSの全バージョンで、正規のソフトウェアライセンスが必要です。これらのライセンスは新たに購入した装置に付属しているほか、SCIEXから別途購入することも可能です。現在のライセンスの有効性についてのご質問、あるいは追加ライセンスの購入については、sciex.com/request-supportからSCIEX営業担当者またはテクニカルサポートまでお問い合わせください。
- ・ SCIEX OS 1.5データファイルはSCIEX OSの前バージョンでは開けませんが、SCIEX OSの前バージョンで取得したデータは、SCIEX OS 1.5で開けます。
- ・ SCIEX OS 1.5で作成した結果表は、SCIEX OSの前バージョンでは開けませんが、SCIEX OSの前バージョンで作成された結果表はSCIEX OS 1.5で開けます。
- ・ SCIEX OSの前のバージョンでサポートされていた装置はすべてSCIEX OS 1.5でも引き続きサポートされます。[周辺装置とファームウェア](#)を参照してください。
- ・ SCIEX OS 1.5はソフトウェアDVDまたはウェブダウンロードパッケージとしてお使いいただけます。[インストール方法](#)を参照してください。
- ・ SCIEX OSがAnalyst[®]またはAnalyst[®] TFソフトウェアを動作しているコンピュータ上にインストールされている場合は、ハードウェアプロファイルを無効化してAnalyst[®]またはAnalyst[®] TFソフトウェアをインストール開始する前に閉じます。
- ・ SCIEX OSと他のソフトウェアアプリケーションとの互換性については、[互換ソフトウェア](#)を参照してください。

必要なソフトウェア

Analyticsワークスペースのレポート機能には、Microsoft Office 2013またはMicrosoft Office 2016（32/64ビット）が必要です。

オペレーティングシステム要件

- ・ Windows 7（64ビット版）、SP1またはWindows 10（64ビット版）
- ・ 英語（言語およびキーボード設定）

コンピュータの要件

Dell OptiPlex XE2コンピュータ、下記を装備：

- ・ Intel Core i5-4570S プロセッサ（クアッドコア、2.90 GHz、6 MB、HDグラフィックス4600）
- ・ 32 GB DDR3 1600 Mhz SDRAM
- ・ 2*2 TB HDD（RAID1）
- ・ DVD+-RW
- ・ 測定用コンピュータに必要なコンピュータ仕様：シングルポートBroadcomイーサネットカード2枚

注：より新しいコンピュータモデルを使用できる場合があります。最新の情報については、最寄りの営業担当者にお問い合わせください。

もっと低い仕様のコンピュータでもSCIEX OS 1.5データですが、データの取得には使用することができません。

互換ソフトウェア

以下のアプリケーションは、Windows 7および Windows 10オペレーティングシステム上でSCIEX OS 1.5に対応しています。

表 2-1 互換ソフトウェア

ソフトウェア名称	その他の情報
BioPharmaView™ソフトウェアバージョン2.1または3.0	注：BioPharmaView™ソフトウェアはMicrosoft Windows 7 OSでのみお使いいただけます。BioPharmaView™ソフトウェアはMicrosoft Windows 7とMicrosoft Windows 10の両方でお使いいただけます。
LibraryView™ソフトウェアバージョン1.3	–
MarkerView™ソフトウェアバージョン1.3.1	–
MetabolitePilot™ソフトウェアバージョン2.0.4	–
StatusScope®リモートモニタリングサービス1.5 HotFix 1	–

注：SCIEX OSはAnalyst®ソフトウェアのバージョン1.6.2以降およびAnalyst® TFソフトウェアバージョン1.7.1以降のソフトウェアバージョンとも共存できます。

注：本ガイドに記載のインストール手順に沿わない形でソフトウェアのインストールまたはアップグレードを試みることは避けてください。

安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ

SCIEX OSをアップグレードする前に、ネットワークドライブやDVDなどの安全な場所へフォルダをバックアップします。

- ・ **SCIEX OS Data**：このフォルダには、すべてのメソッド、バッチ、データが含まれています。初期設定では、このフォルダはD:\SCIEX OS Dataにインストールされています。
- ・ **C:\ProgramData\SCIEX**:このフォルダにはセキュリティおよびデバイス構成データがすべて含まれています。

注：これは隠しフォルダです。表示されない場合、隠れたアイテムを表示するようにWindows Explorerを設定します。

バックアップソフトウェアでロックされたファイルに遭遇した場合、そのファイルは無視します。

注：SCIEX OSの前バージョンに戻るには、バックアップが必要となります。バックアップがなく、SCIEX OSの前バージョンを再インストールする場合、全メソッドの再作成とセキュリティの再設定が必要となります。

既存のSCIEX OS Dataフォルダの名前は変更しないでください。メソッド、バッチ、データ、結果表へのアクセスを提供するために、SCIEX OSの新バージョンにも同じSCIEX OS Dataフォルダを使用することを推奨します。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアをDVDからインストールする場合は、必ず正規のSCIEX DVDからソフトウェアをインストールし、インストール後には正しいバージョンがインストールされていることを確認してください。

1. 管理者権限を持つWindowsユーザーとしてコンピュータにログオンします。

2. 次のいずれかを行います。

- ・ ソフトウェアをDVDからインストールする場合は、DVDをDVDドライブに挿入し、手順6に進みます。
- ・ ダウンロードしたファイルからソフトウェアをインストールする場合は、手順3に進みます。

3. 必要な.zipファイルをSCIEXのウェブサイトからダウンロードします。

ヒント！ 潜在的なインストールの問題を回避するために、このファイルをローカルドライブに保存し、外付けストレージデバイスを取り外します。

4. ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルを右クリックして**Extract All**をクリックして、インストールパッケージを展開します。
5. (Windows 7のみ) DVDのドライバーフォルダまたはインストールパッケージを参照して、**xTDC4_driver_v1.1.0.exe**をダブルクリックし、TDC4ドライバーのバージョン1.0.3をアンインストールしてからバージョン1.1.0をインストールします。

注： Windows 10で構成されたコンピュータには、xTDC4のバージョン1.1.0が既にインストールされています。

6. DVDまたはインストールパッケージ内の**Setup.exe**をダブルクリックします。
7. 画面上の指示に従ってください。

初期設定時は、SQLサーバーをインストールする必要があるため、数分間かかる場合があります。

注： インストール時の問題発生を回避するため、ソフトウェアをローカルドライブにインストールします。ネットワークやリムーバブルドライブ上にインストールしないでください。

注： インストールの問題を回避するには、インストールフォルダへのパスが長すぎないことを確認します。パスが118文字より長い場合、インストールは処理されません。

8. ソフトウェアがインストールされたら、コンピュータを再起動します。
9. ソフトウェアを起動します。
10. ソフトウェアにライセンスを付与してアクティベーションします。[電子ライセンス](#)を参照してください。

ライセンスキーは、X500 QTOFシステムに付属します。ライセンスキーがない場合は、sciex.com/request-supportまでお問い合わせください。

(SCIEX OS 1.5ライセンスに、LibraryView™ソフトウェアが含まれている場合、LibraryView™ソフトウェアは別にインストールする必要があります。

Bio Tool KitおよびChemSpiderの機能を使用するには、別のライセンスが必要です。このような機能をExplorerまたはAnalyticsワークスペースで使用する場合は、必ず事前にライセンスを取得してください。

11. X500システムでは、MSファームウェアアップデートユーティリティを使ってMSファームウェアと装置設定テーブルを更新します。[MSFW Updaterユーティリティの実行](#)を参照してください。

SCIEX OS 1.2からのアップグレード

前バージョンのSCIEX OSからのアップグレードには、ソフトウェアの新規ライセンスが必要になります。

注：バージョン1.2以前のバージョンのSCIEX OSのバージョンからアップグレードするには、SCIEX OSをアンインストールしてからSCIEX OS 1.5をインストールします。また、特定業種向けのアプリケーションもアップグレードします。特定業種向けアプリケーションのアップグレードについては、[オプションのアプリケーションのインストール](#)を参照してください。

注：いくつかのステップは、完了するまでに時間がかかることもあります。

1. デバイスを無効化してからSCIEX OSを閉じます。
2. C:\ProgramData\SCIEXフォルダをバックアップします。[安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ](#)を参照してください。
3. (SCIEX OS 1.4からのアップグレードの場合) 監査証跡機能が使用されている場合、以下の手順を行ってワークステーション監査データを保存します。
 - a. フォルダC:\ProgramData\Sciexに移動し、Audit Dataという名前のフォルダを作成します。新しいフォルダに対し、システム、ユーザー、管理者の読み取り/書き込みのアクセス権を付与します。
 - b. SCIEX OS Data\common-project-area-Audit Dataに移動し、以下のファイルをコピーします。
 - ・ WorkstationAuditMap.atms
 - ・ WorkstationAuditMapTemplates.atms
 - ・ WorkstationAuditTrailData.atds

注：デフォルトでは、SCIEX OS DataはD:\にインストールされます。

- c. ファイルをC:\ProgramData\Sciex\Audit Dataに貼り付けます。

-
4. 管理者権限を持つWindowsユーザーとしてコンピュータにログオンします。
 5. 取得用コンピュータに対しては、下記の手順を実施します。
 - a. 現在インストールされているSCIEX OSを開きます。
 - b. MS Tuneワークスペースを開きます。
 - c. **Positive MS Tuning** をクリックします。
 - d. 左パネルで **Save Tuning Settings** をクリックしてから、**Save Settings** をクリックします。
 6. SCIEX OSデータフォルダのバックアップを実施します。 [安全な場所へのSCIEX OSフォルダのバックアップ](#) を参照してください。
 7. 次のいずれかを行います。
 - ・ ソフトウェアをDVDからインストールする場合は、DVDをDVDドライブに挿入し、手順 [11](#)に進みます。
 - ・ ダウンロードしたファイルからソフトウェアをインストールする場合は、手順 [8](#)に進みます。
 8. 必要な.zipファイルをSCIEXのウェブサイトからダウンロードします。

ヒント！ 潜在的なインストールの問題を回避するために、このファイルをローカルドライブに保存し、外付けストレージデバイスを取り外します。

9. ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルを右クリックして**Extract All**をクリックし、インストールパッケージを展開します。
10. (Windows7のみ) DVDのドライバーフォルダまたはインストールパッケージを参照して、**xTDC4_driver_v1.1.0.exe**をダブルクリックし、TDC4ドライバーのバージョン1.0.3をアンインストールしてからバージョン1.1.0をインストールします。

注： Windows 10で構成されたコンピュータには、xTDC4のバージョン1.1.0が既にインストールされています。

11. DVDまたはインストールパッケージ内の**Setup.exe**をダブルクリックします。
12. 画面上の指示に従ってください。

初期設定時は、SQLサーバーをインストールする必要があるため、数分間かかる場合があります。
13. ソフトウェアがインストールされたら、コンピュータを再起動します。
14. X500システムでは、MSファームウェアアップデートユーティリティを使ってMSファームウェアと装置設定テーブルを更新します。 [MSFWUpdaterユーティリティの実行](#)を参照してください。

オプションのアプリケーションのインストール

SCIEX OSをインストールした後に、下記のオプションのアプリケーションをインストールします。

- ・ BioPharmaView™ソフトウェアバージョン2.1または3.0
- ・ MarkerView™ソフトウェアバージョン1.3.1
- ・ LibraryView™ソフトウェアバージョン1.3

アプリケーションがインストールされていない場合は、SCIEX OSをインストールしてもホームページ上にソフトウェアが表示されません。

SCIEX OS 1.2以降をアップグレードする際は、BioPharmaView™やMarkerView™ソフトウェアのアップグレードは不要です。以前のバージョンからアップグレードする際は、それらのオプションがアップグレードされなければなりません。

注：新しいバージョンのアプリケーションが利用可能な場合は、sciex.com/request-supportに連絡してソフトウェアの互換性を確認してください。

1. SCIEX OSをインストールします。
2. SCIEX OSが終了していることを確認してから、BioPharmaView™、MarkerView™、またはLibraryView™ソフトウェアをインストールします。
3. アプリケーションのインストールの詳細については、各リリースノートを参照してください。

旧バージョンのソフトウェアへのダウングレード

最新バージョンのソフトウェアからのダウングレードについては、sciex.com/request-supportにお問い合わせください。

MS FW Updaterユーティリティの 実行

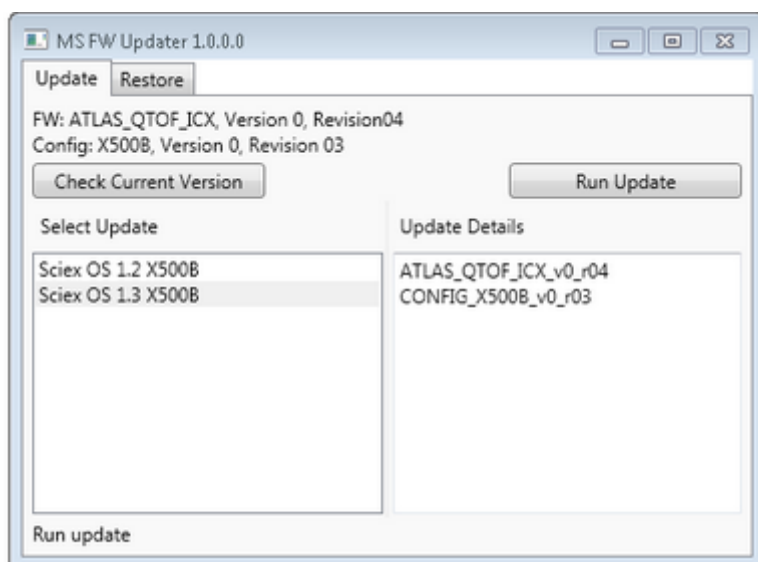
4

前提条件

- ・ SCIEX OSのバージョン1.2以降がインストールされている。
- ・ 質量分析装置は、デバイスワークスペースでアクティブである。
- ・ コンピュータが質量分析装置に接続されている。
- ・ ユーティリティの実行者が、Windowsの管理者ならびにSCIEX OSユーザーデータベースの管理者としてログインしている。

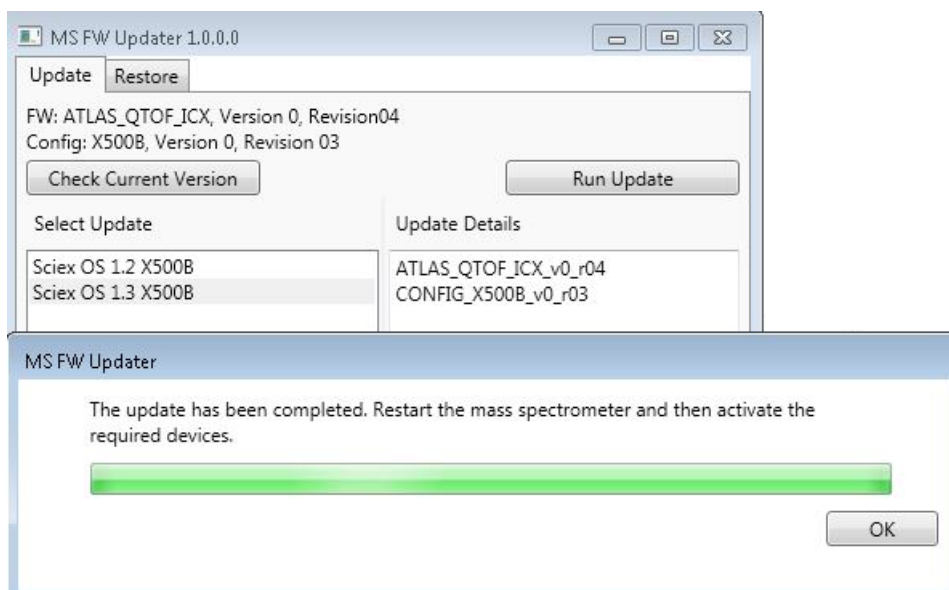
1. すべてのデータ取得を停止してから、キューをクリアします。
キューに待機中のサンプルがあってはなりません。
2. SCIEX OSを閉じます。
3. SCIEX OSパッケージを展開し、\FirmwareUpdater\にあるMS FW Updaterユーティリティを実行します。**MS FW Updater.exe**をダブルクリックしてアプリケーションを実行します。

図 4-1 MS FW Updaterユーティリティ



4. **Select Update** リストで、質量分析装置とソフトウェアのバージョンを選択します。
5. **Run Update** をクリックして、画面に表示される指示に従います。

図 4-2 MS FW Updater進捗バー



- 更新が完了したら、進捗バーのOKをクリックしてユーティリティを閉じます。
- 30秒待ち、質量分析装置を再起動します。『システムユーザーガイド』を参照してください。
- SCIEX OSを開いてから、デバイスワークスペースを開きます。
質量分析装置はリストから削除されています。
- デバイスリストに質量分析装置を追加してから、必要な装置をアクティブにします。

注： アップグレーダーユーティリティが実行される前にSCIEX OSが閉じられなかった場合、質量分析装置は引き続きデバイスリストに表示されます。質量分析装置を削除するには、アプリケーションを閉じてから開きます。質量分析装置の追加

注： SCIEX OSのイベントログは、ファームウェアが正常に更新されたことを示します。

MSFWアップデータユーティリティを使用して、SCIEX OSの以前のバージョンに戻すことができます。ファームウェアアップデータユーティリティを再度実行し、希望のバージョンを選択して**Run Update**をクリックします。

注： MS FWアップデータではSCIEX OS 1.2以降が必要なため、SCIEX OS 1.2以前のバージョンに戻すことはできません。以前のバージョンに戻すためには、sciex.com/request-supportにご連絡ください。

SCIEX OSでは、取得と処理ワークステーション両方のノードロックライセンスをサポートしています。ノードロックライセンスは、1台のコンピュータでしか使用できません。サーバーベースのライセンスは、処理ワークステーションのみ対応しています。ライセンスファイルの名前はSCIEXOS1.5.licです。ノードロックライセンスとサーバーベースライセンスのどちらの場合も、SCIEX OSがインストールされているコンピュータのSCIEX OSフォルダにライセンスファイルをインストールします。

注：実際の質量分析装置のハードウェアプロファイルの有効化やデータ取得には、取得用ノードロックライセンスが必要となります。処理用ライセンスは、実際の装置のハードウェアプロファイルの有効化やデータ取得には使用できません。

注：ノードロックライセンスの場合でも、サーバーベースのライセンスの場合でも、ライセンスをアクティベーションした後にコンピュータの日時を変更しないでください。コンピュータの日時を変更する場合は、ライセンスをアクティベーションする前に実施しないと、ソフトウェアが動作しない場合があります。

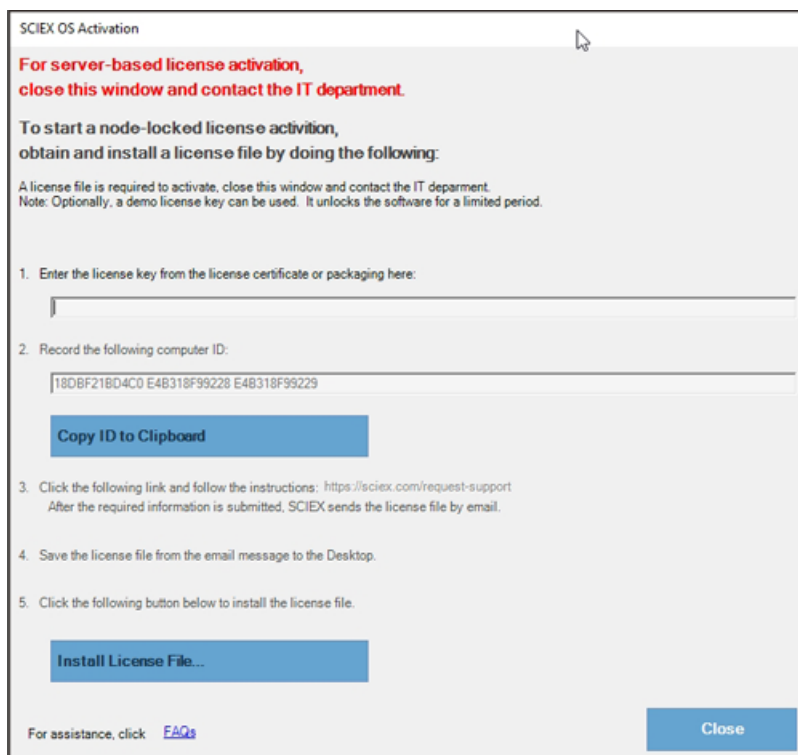
注：取得ステーションやライセンスサーバー用でも、ノードロックライセンスファイルは変更しないでください。ライセンスファイルを変更すると、ライセンスが無効となり回復できなくなります。

SCIEX OSノードロックライセンスのアクティベーション

1. デスクトップ上のSCIEX OSアイコンをダブルクリックします。

ライセンスファイルSCIEXOS1.5.licがC:\Program Files\SCIEX\SCIEX OSフォルダで見つからないことを示すメッセージが表示されます。ソフトウェアは、ライセンス認証ダイアログを表示して、ソフトウェアのアクティベーションプロセスを開始します。ダイアログの指示に従います。ライセンスキーが必要です。

図 5-1 ライセンスメッセージ



2. Software Activationダイアログのステップ1のライセンス証明書に記載されたライセンスキーを入力します。
3. Software Activationダイアログのステップ3のリンクをクリックします。

SCIEXアカウントにログインするためのSCIEXログインウェブページが開きます。

4. **Log In**をクリックしてSCIEXアカウントにログオンするか、**Create an Account**をクリックしてアカウントを作成します。

ログオンまたはアカウント作成後、SCIEXのソフトウェアアクティベーション用のウェブページが表示されます。フォームの最初の3つのフィールドには、コンピュータIDおよびライセンスキーに加えて、ユーザーの姓、名、電子メールアドレスが表示されます。

5. **Select Your Instrument**の下に、必要な情報を入力します。

注：処理ワークステーションのノードロックライセンスをアクティブにするには、SCIEX機器のシリアル番号を使用します。機器のシリアル番号が利用できない場合は、SCIEXサポート (sciex.com/contact-us) にご連絡ください。

-
- 別のコンピュータ上のSCIEX OSのライセンスをアクティベーションする場合は、コンピュータIDに、そのコンピュータをネットワークに接続するために使用するネットワークポートのMACアドレスを入力します。ライセンスキーも入力します。

このコンピュータ上のSCIEX OSのライセンスをアクティベーションする場合は、**Computer ID**と**License Key**フィールドには既に正確な情報が入力されています。

- Submit**をクリックします。

ライセンスファイルが添付されたメールを送信するというメッセージが表示されます。

- メールを受信した後、添付されたライセンスファイルをダウンロードして、C:\Program Files\SCIEX\SCIEX OSフォルダに保存します。

注：ライセンスファイルの名前は必ずSCIEXOS1.5.licにしてください。

サーバーベースのライセンスのアクティベーション

サーバーベースのライセンスについては、IT部署に連絡して下記を実施してください。

- ライセンスサーバーを設定します。
- クライアントコンピュータ用にSCIEXOS1.5.licと名付けたライセンスファイルを作成します。
- SCIEX OSがインストールされている各クライアントコンピュータに、ライセンスファイルを配布します。

ライセンスサーバーをセットアップするには、以下のサイト：

sciex.com/software-support/software-downloads の**Additional Downloads > License Server Setup** セクションにあるsciex.com/software-support/software-downloadsをダウンロードするよう、IT部門に依頼してください。

ライセンスサーバーの設定手順については、ダウンロードしたパッケージに含まれる*License Server Setup Guide*を参照してください。

質量分析装置のファームウェア バージョン

A

デバイス	ファームウェア
質量分析装置	ATLAS_QTOF_ICX_v0_r04

装置の設定テーブル

B

デバイス	装置の設定テーブル
質量分析装置	X500R CONFIG_X500R_v0_r04
	X500B CONFIG_X500B_v0_r03

周辺装置とファームウェア

C

SCIEX OS 1.5は、以下の表に記載された装置をサポートしています。

ほとんどの場合、装置メーカーからの最新ファームウェアバージョンは、SCIEX OS 1.5に適合しています。問題が発生した場合、装置のファームウェアをこの表に記載されたバージョンに変更してください。ファームウェアの検証とアップグレードについては、装置メーカーから提供されたドキュメントを参照してください。装置の設置と設定に関する情報については、『装置ガイド』を参照してください。

表 C-1 ExionLC™シリーズの装置

周辺装置	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
ExionLC™ コントローラ	2.0、3.01、3.40	イーサネット
ExionLC™ ACポンプ	2.04	光ファイバー
ExionLC™ ACオートサンプラー	2.05、3.12	光ファイバー
ExionLC™ ACカラムオーブン	3.21	光ファイバー
ExionLC™ ADポンプ	2.04、3.11、3.21	光ファイバー
ExionLC™ ADオートサンプラー	(3.12)	光ファイバー
ExionLC™ ADマルチプレートサンプラー	(3.15)	光ファイバー
ExionLC™ PDA検出器	4.02	イーサネット 注：PDA検出器には、システムコントローラと測定用コンピュータに接続するためにスイッチングハブが必要です。『ExionLC™ PDA検出器オペレータガイド』を参照してください。
ExionLC™ UV検出器	2.03	光ファイバー
ExionLC™ ラックチェンジャー	(2.0)	光ファイバー

表 C-1 ExionLC™シリーズの装置 (続き)

周辺装置	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
ExionLCデガッサー	-	該当なし
ExionLC™溶媒選択バルブ	該当なし	該当なし

表 C-2 Agilent 1290 InfinityおよびInfinity IIシリーズの装置

周辺装置	モデル	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
バイナリーポンプ	G4220A	A.06.73、B.07.01	EthernetまたはCAN
標準オートサンプラー	G4226A	A.06.54、A.07.01	Ethernet、またはシステムにDADが付いている場合はCAN
カラムコンパートメント	G1316C	A.06.53	CAN
DAD	G4212A	A.06.73、B.06.30	イーサーネット
Infinity II高速ポンプ	G7120A	(B.07.10)	CANまたはEthernet
Infinity IIフレキシブルポンプ	G7104A	B.07.10	CANまたはEthernet
Infinity IIマルチサンプラー	G7167B	D.07.17	CANまたはEthernet
Infinity IIマルチカラムサーモスタット	G7116B	D.07.10	CAN
Infinity II DAD	G7117B	(D.07.10)	イーサーネット

表 C-3 Agilent 1260 InfinityおよびInfinity IIシリーズの装置

周辺装置	モデル	テスト済みのファームウェア（および他のファームウェア）	必要な通信ケーブル
Infinity IIバイナリポンプ	G7112B		CANまたはEthernet
Infinity IIクォータナリポンプ	G7111B	D.07.13	CANまたはEthernet
Infinity IIバイオインサートポンプ	G5654A	D.07.13	CANまたはEthernet
Infinity IIマルチサンプラー	G7167A	D.07.16	CANまたはEthernet、システムにDADが付いている場合はCAN
Infinity IIバイオインサートマルチサンプラー	G5668A	D.07.16	CANまたはEthernet、システムにDADが付いている場合はCAN
Infinity IIマルチカラムサーモスタット	G7116A	D.07.13, D.07.16	CAN
Infinity II DAD	G7117C	D.07.10	イーサネット

表 C-4 Shimadzu

周辺装置	テスト済みのファームウェア（および他のファームウェア）	必要な通信ケーブル
SIL-20ACXRオートサンプラー	(1.20、1.22、1.23、1.25)	光ファイバー
SIL-30ACオートサンプラー	3.12	光ファイバー
SIL-30ACMPオートサンプラー	3.15	光ファイバー
LC-20ADXRポンプ	(1.20、1.21)	光ファイバー
LC-30ADポンプ	3.11、3.21	光ファイバー
CTO-20ACカラムオーブン	2.03、2.10	光ファイバー
SPD-20A UV-VIS検出器	1.04	光ファイバー

表 C-4 Shimadzu (続き)

周辺装置	テスト済みのファームウェア (および他のファームウェア)	必要な通信ケーブル
SPD-M30A UV検出器	3.11、4.02	Ethernet 注：検出器には、システムコントローラと測定用コンピュータに接続するためにスイッチングハブが必要です。
FCV-12AHバルブ	該当なし	該当なし
FCV-13ALバルブ	該当なし	該当なし
CBM-20 A、Ethernetスイッチ付き (システムコントローラ、 8つの光ファイバーポート付き)	2.81、3.01、3.11、3.31	Ethernet
ラックチェンジャーII	2.0	光ファイバー

Windowsの構成（Windows 7およびWindows 10）

D

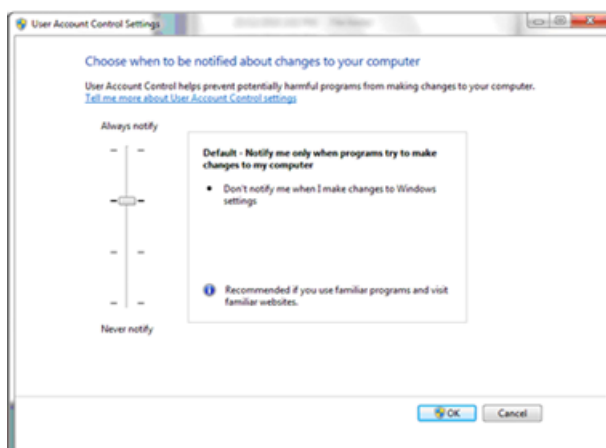
注：測定用コンピュータのインターネット接続は無効にすることをお勧めします。コンピュータがインターネットに接続されている場合は、sciex.com/productsecurityのガイドラインに従ってください。Windowsまたは.NET frameworkのアップデート後にシステムを検証する必要があります。システムの機能がウイルスによって損なわれないよう、十分なウイルス保護対策が実施されていることを確認してください。

User Account Control設定

SCIEXでは、SCIEX OSをWindows 7またはWindows 10（64ビット版）オペレーティングシステムにインストールする際に、ユーザーアカウント制御に対してデフォルト設定を使用するよう推奨しています。管理者のデフォルト設定はDefault（Notify me only when programs try to make changes to my computer）です。標準ユーザーのデフォルト設定はAlways notify meとなっています。

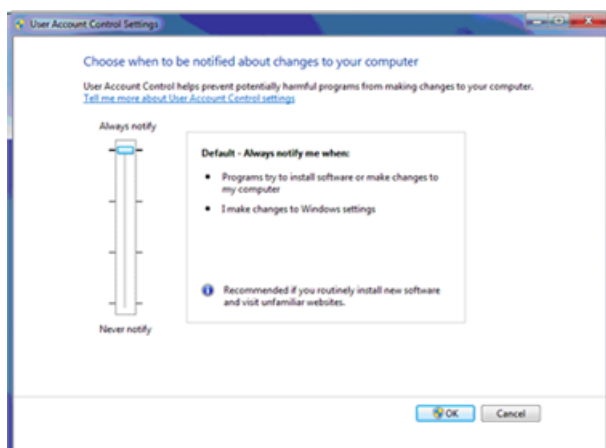
1. Windowsのコントロールパネルを開きます。
2. 使用中のオペレーティングシステムに応じてオプションを選択します：
 - ・（Windows 7）**System and Security > Change User Account Control settings**をクリックします。
 - ・（Windows 10）**System and Maintenance > Change User Account Control settings**をクリックします。
3. **User Account Control Settings**ダイアログで、スライダーバーを希望のレベルに移動します。
4. 管理者の場合は、**Default - Notify me only when programs try to make changes to my computer**を選択し、**OK**をクリックします。

図 D-1 管理者向けのUser Account Control設定



5. 標準ユーザーの場合は、**Default - Always notify me when**を選択し、**OK**をクリックします。

図 D-2 標準ユーザーのUser Account Control設定



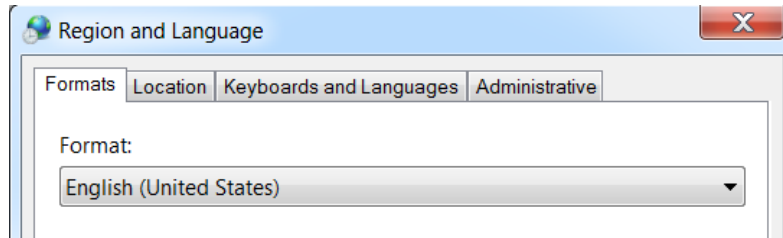
Region and Language設定

Windows 7 (64ビット版) またはWindows 10 (64ビット版) のオペレーティングシステムは、英語版にのみ対応しています。

Windows 7

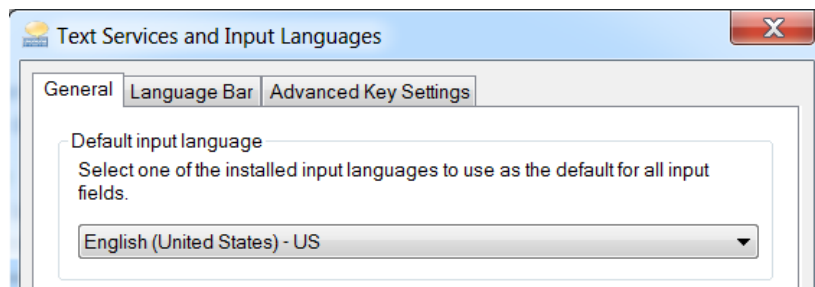
- ・ コントロールパネルのRegion and Languageを設定します。
 1. FormatフィールドをEnglish (United States)に設定します。

図 D-3 Region and Languageダイアログ - Windows 7



2. Keyboards and Languagesタブをクリックし、**Change Keyboards**をクリックします。
 3. **Apply**をクリックします。
 4. **OK**をクリックします。
- ・ コントロールパネルのText Services and Input Languagesを設定します。
 1. Generalタブで、デフォルトの入力言語として**English (United States) - US**を選択します。

図 D-4 Text Services and Input Languagesダイアログ - Windows 7



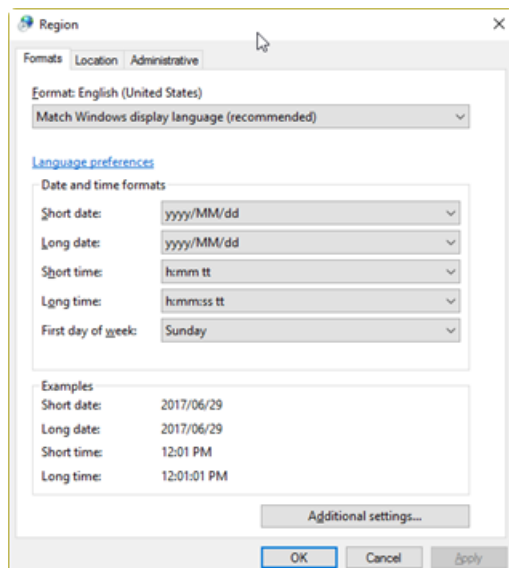
2. **Apply**をクリックします。
3. **OK**をクリックします。

Formatフィールドとデフォルトの入力言語フィールドをこれ以外の値に変更すると、ソフトウェアにおいてファイル情報または監査証跡情報が不適切に表示される可能性があります。

Windows 10

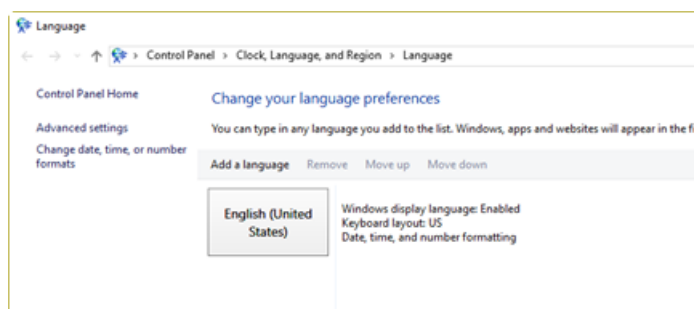
- ・ コントロールパネルのRegionを設定します。
 1. **Clock, Language, and Region**の > **Region**をクリックします。
 2. **Format**フィールドで**English (United States)**を選択します。

☒ D-5 Regionダイアログ - Windows 10



3. **Apply**をクリックします。
 4. **OK**をクリックします。
- ・ コントロールパネルのLanguageを設定します。
 1. **Clock, Language, and Region** > **Language**の順にクリックし、Languageコントロールパネルを開きます。
 2. デフォルトの入力言語として**English (United States)**を選択します。

☒ D-6 Languageダイアログ - Windows 10

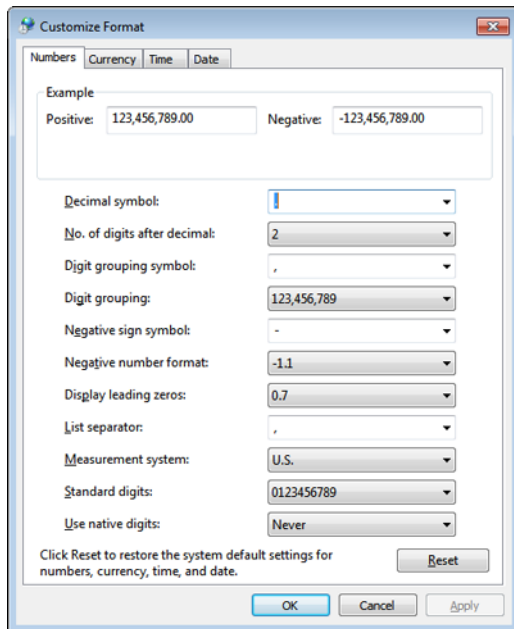


Formatフィールドとデフォルトの入力言語フィールドをこれ以外の値に変更すると、ソフトウェアにおいてファイル情報または監査証跡情報が不適切に表示される可能性があります。

ローカル設定

図 D-7に掲載されているローカル設定にのみ対応しています。

図 D-7 ローカル設定



ラベル	SCIEX OSでのサポート
Decimal symbol	「.」または「,」がサポートされています。
No.of digits after decimal	SCIEX OSの数値形式で制御されます。
Digit grouping symbol	サポートされていません。
Digit grouping	サポートされていません。
Negative sign symbol	SCIEX OSによって制御されます。
Negative number format	サポートされていません。
Display leading zeros	サポートされていません。
List separator	サポートされていません。
Measurement system	サポートされていません。

Windowsの構成 (Windows 7およびWindows 10)

ラベル	SCIEX OSでのサポート
Standard digits	サポートされていません。
Use native digits	サポートされていません。

表 E-1 では、SCIEX OS でインストールするソフトウェアのガイドとチュートリアル文書のリストを提供します。これらのガイドとチュートリアルには以下からアクセスできます：

(Windows 10 オペレーティングシステム) **SCIEX OS >** を起動する

(Windows 7 オペレーティングシステム) **SCIEX > Analyst** のすべてのプログラムを > 起動する

ソフトウェアガイドとチュートリアルは「<ドライブ>:\Program Files\SCIEX\SCIEX OS\Documentation\」にインストールされています。

表 E-1 ソフトウェアドキュメント

ドキュメント	説明
ソフトウェアインストールガイド	ソフトウェアのインストール方法が記載されている本書です。
リリースノート	新機能とソフトウェアに関する問題が記載されています。
ソフトウェアユーザーガイド	SCIEX OS のセットアップ、メソッドの作成、サンプルの測定、データの分析に関する手順が示されています。
Explorer チュートリアル	Explorer ワークスペースを使ったデータ分析手順が掲載されています。
ラボ管理者ガイド	SCIEX OS のセキュリティ機能が記載されています。
ヘルプ	SCIEX OS のセットアップ、メソッドの作成、サンプルの測定、データの分析に関する手順が示されています。

ハードウェアガイドは、SCIEX のウェブサイト (sciex.com) でご覧になれます。対象の製品に進み、**Resources** タブをクリックしてください。

ハードウェアガイドは、システムとイオン源の *Customer Reference* DVD 上でも配布されています。これらのガイドは表 E-2 に掲載されています。

表 E-2 ハードウェア文書

ドキュメント	説明
システムユーザーガイド	質量分析装置の操作やメンテナンス、SCIEX OSの使用に関する情報が記載されています。
有資格保守手順	質量分析装置のクリーニングとメンテナンス手順について示されています。 注：このガイドに記載された手順は必ず有資格者が実施してください。
装置ガイド	周辺装置をコンピュータや装置に接続する手順が示されています。
設置計画概要書	施設を準備する方法、ならびに装置の設置に必要な資材について示されています。
Turbo V™ イオン源オペレータガイド	イオン源のインストール／テスト手順が示されています。

お問い合わせ

お客様のトレーニング

- ・ 北米 : NA.CustomerTraining@sciex.com
- ・ ヨーロッパ : Europe.CustomerTraining@sciex.com
- ・ ヨーロッパおよび北米以外 : sciex.com/educationのお問い合わせ情報を参照してください。

オンライン学習センター

- ・ [SCIEXUniversity](#)

SCIEXのサポート

SCIEXおよびその代理店は、十分に訓練を受けた保守／技術専門要員を世界中に有しています。システムまたは起こり得る技術的問題に関するご質問にお答えします。詳細な情報については、SCIEXウェブサイト (sciex.com) を参照するか、以下のいずれかの方法でお問い合わせください。

- ・ sciex.com/contact-us
- ・ sciex.com/request-support

サイバーセキュリティ

SCIEX製品のサイバーセキュリティに関する最新のガイダンスについては、sciex.com/productsecurity を参照してください。

ドキュメント

このマニュアルの本バージョンは、以前のバージョンに優先します。

このマニュアルを電子的に閲覧するにはAdobe Acrobat Readerが必要です。最新バージョンをダウンロードするには、<https://get.adobe.com/reader>にアクセスしてください。

マニュアルの最新版については、SCIEXのウェブサイト (sciex.com) を参照してください。

注：このマニュアルの無料印刷版を請求するには、sciex.com/contact-usにご連絡ください。
